

<報道発表資料>

令和3年7月6日

埼玉ピースミュージアム テーマ展 「令和3年度収蔵品展 昭和の暮らし -戦時と戦後-」 併催コーナー展示「『渋沢栄一と平和』展ふたたび」の開催

(同時発表：川越新聞記者会)

埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）では、平成5年8月の開館以来、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるために、戦争に関する資料や戦前から戦後期の生活用具などについて、調査・収集・保存・展示を続けてきました。

今回のテーマ展では、当館の収蔵資料の中から、戦時・戦後の暮らしや生活にかかわる資料を展示します。今は当たり前になっている私たちの生活と、戦時や終戦直後の暮らしはどう違っていたのかをご覧ください、平和な暮らしの尊さを感じていただこうとするものです。

また、昨年度に開催を予定しながら、新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休館により、開催が見送られた企画展『渋沢栄一と平和』展の内容を凝縮したコーナー展示「『渋沢栄一と平和』展ふたたび」を併催します。

入館は無料です。ぜひ、お出かけください。

● 収蔵品展の概要

1 会期

令和3年7月10日（土）～令和3年12月12日（日）

2 会場

埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）企画展示室

3 主な展示資料

ポスター「貴重な資源をお役にたてませう」、鮭皮製ハンドバッグ、布製ランドセル、パン焼き器、『アサヒグラフ』第8巻10号（昭和2年3月号・表紙写真渋沢栄一と青い目の人形）など（参考画像は別添）

4 出品点数

約160点

● 期間中の関連事業（参加無料）

- 夏休みピースチャレンジ（定員制限なし、随時受付）
アニメ鑑賞・展示見学・ミニ授業の3つのチャレンジを達成すると、平和大使認定証がもらえます。夏休みの自由研究に活用できます。
 - ・ 8月6日（金）～8日（日・祝）、8月13日（金）～15日（日）
- ピースガイダンス（随時受付）
学校団体向けの展示解説です。学校からの要請がある場合のみ行います。

● 期間中のイベント（参加無料）

- (1) 戦争体験者証言者ビデオ上映会
7月24日（土）、8月21日（土）、12月4日（土）
- (2) 戦時中の体験を聞く会 8月9日（月）
- (3) ピースコンサート（平和音楽祭）9月12日（日）
- (4) 埼玉県150周年記念紙芝居読み聞かせ11月14日（日）
- (5) 映画会
7月10日（土）・7月18日（日）・25日（日）、8月5日（木）・12日（木）・22日（日）・26日（木）・28日（土）、9月4日（土）・11日（土）・18日（土）・23日（木・祝）・25日（土）、10月9日（土）・16日（土）・23日（土）・28日（木）・30日（土）、11月6日（土）・13日（土）・18日（木）・25日（木）・27日（土）

※新型コロナウイルス感染症の流行の状況により開催日や定員を調整する可能性があるため、ホームページなどで最新情報を詳しくご案内いたします。

■ 埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）の御案内

- [開館時間] 9時～16時30分（入館は16時まで）
- [休館日] 毎週月曜日（休日の場合は開館し、直後の平日を休館）
9月8日（火曜日）～11日（金曜日）は臨時休館
- [入館料] 無料
- [アクセス] [電車]
東武東上線高坂駅西口から「鳩山ニュータウン行き」バス8分
「大東文化大学」下車徒歩5分
[自動車]
関越自動車道東松山ICから約15分、鶴ヶ島ICから約25分、
坂戸西ICから約15分（ETC装着車のみ）

《 別添 》

主な展示資料（画像）



国民服とモンペ服の男女写真



ポスター「貴重な資源をお役に立てませう」



鮭皮製ハンドバッグと布製ランドセル



パン焼き器



『アサヒグラフ』第8巻10号
(昭和2年3月号)

表紙写真渋沢栄一と青い目の人形



国神尋常高等小学校での人形歓迎会写真.